

別紙「審査基準」

審査の項目	配点	審査の視点
基本的な考え方	100	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーンの概要や本業務の目的を理解したうえでの提案がなされているか。 ・年間を通じて一体的で効果的な提案となっているか。
全国に向けたヤマ場企画	150	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットやタイミング、内容がPR視点に立って練り込まれており、発信した情報が全国に向けて露出、拡散が期待される企画となっているか。(露出の種類や広告換算額及び本数の評価を含む) ・現実的であり実現可能な企画となっているか。
全国にむけたヤマ場以外の小規模な企画	50	<ul style="list-style-type: none"> ・ヤマ場以外の期間を補完し、年間を通して一体的な取り組みとして途切れなく全国に向けて露出、拡散が期待される企画となっているか。(露出の種類や広告換算額及び本数の評価を含む) ・現実的であり実現可能な企画となっているか。
県民など参加および拡散を促進する企画	100	<ul style="list-style-type: none"> ・県民をはじめとした高知県にかかわる様々な方々(各種観光関連事業者、その他民間企業、学生等)が共感し、キャンペーンの取り組みへの自主的な参加や拡散促進、自走化など幅広く、大きな展開につながる企画となっているか。
SNSやホームページとの連動	50	<ul style="list-style-type: none"> ・県が運営するSNSツールや特設サイトと連動して、相乗効果が期待できる内容が含まれているか。
実施体制、関連業務の実績	30	<ul style="list-style-type: none"> ・PRプランナー等が参画し、一体的で効果的な企画を提案、実行できる設けるなど柔軟かつ円滑に業務を遂行できる体制が確保されているか。 ・過去に同様の実績があるなど、本業務に係る基本的な能力を有しているか。
経費見積	20	<ul style="list-style-type: none"> ・予算の範囲内であり、積算内訳及び根拠が明確に示されているか。 ・仕様に掲げた業務経費が全て計上されているか。 ・工夫により、費用対効果が高い提案となっているか。